つくることから、育むことへ。

Space Parenting Engineering

☆五洋建設株式会社

# 目次

#### contents

株主の	)皆様へ		1•2	
TOPIC			3•4	
	)推移(連単)··		5•6	
	がたり、建一/ 諸表の概要(単位)		7	
	当天の概要(平) 当表の概要(連)		8	
株式の			9	
会社の			10	
五江マ	/ 1199/J/L		10	
Zraau			4	
	TOUR PAR			ob Law
Tought.	200			
	No design			
	**			
4-16-4	100			
FE #			-	
		-		
W - 10			2.2	3-04
	16 14			
Terr	4	-	in prime	
	4 77		2 1	rate for
		the state	1 4 381	Series of the last
State Fall			Contract of the Contract of th	

# 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。平素は格別のご支援を賜り、まことに厚くお礼申しあげます。

平成15年4月1日から平成16年3月31日までの平成15年度 (第54期) の事業報告書をお届けするにあたり、一言ごあいさ つ申しあげます。

当期の日本経済は、輸出主導による企業収益の改善に伴う民間設備投資の増加が見られたものの、依然として厳しい雇用・所得環境から個人消費や住宅投資は伸び悩み、景気の持ち直しは緩やかなものとなりました。国内建設市場においては、民間部門で製造業を中心に設備投資が前年度を上回り、住宅投資についても対前年度比で若干の増加となりましたが、公共投資は国・地方の機関ともに厳しい財政事情を反映し、一貫して減少基調にあったため、市場の縮小に歯止めがかかりませんでした。一方、海外における当社の主な活動拠点である東南アジア地域では一部で投資活動の活発化がみられましたが、日欧米および現地企業に加え、アジア諸国の建設企業の台頭から厳しい競争が繰り広げられています。

このような状況のもと、当社は平成14年度から16年度の期間を対象とする中期経営計画「チャレンジ21」をグループー丸となって実行し、建設市場の縮小に対応したスリムな企業体質への転換と企業収益の向上に努めてまいりました。計画2年目にあたる当期はその成果が着実にあらわれてきました。部門別業績管理の徹底による事業の峻別と集中を図り、事業規模より



取締役社長加藤秀明

も利益の追求に努めました結果、完成工事総利益率が大きく改善され、特に、建築部門においては営業損益の黒字化を達成いたしました。また、一般管理費についても、計画最終目標額を上回る削減を達成いたしました。

今後につきましては、中期経営計画「チャレンジ21」の最終 年度にあたり、計画の確実な遂行とともに、株主の皆様のご期 待に沿えるよう、安定的に収益を確保できる経営体質の強化に 傾注してまいる所存です。

なお、昨年6月の第53期定時株主総会でご承認いただいた減 資手続きを完了いたしましたことから、内部留保の充実が喫緊 の経営課題となっており、当期の株主配当につきましては誠に 遺憾ながら無配とさせていただきました。早期の復配に向け、 役職員一丸となって取り組んでゆく所存でございますので、皆 様のご理解とご支援を賜りたくお願い申しあげます。



# TOPICS

# ■建築部門 アーバンビューグランドタワー

当社が施工した「アーバンビューグランドタワー」は、住宅・店舗・事務所から構成された超高層複合施設です。中国・四国・九州地方で最も高い166mを誇り、広島合同庁舎や広島記念公園、広島市民球場などの主要施設にも近く、当社発祥の地・広島の新しいランドマークとして市民の熱い注目を集めています。





### 超高層建築を支える先端施工技術

当工事で採用した外殻プレキャスト工法は、あらかじめ工場で製作した中空構造の部材を現地で組み立てる工法です。型枠工事・鉄筋工事を同時に完了することができるため、工期の短縮に大きく貢献しました。



工場から現場に搬入



 $\langle \rangle$ 







梁部材を設置



組立完了

### ■土木部門 第三海堡撤去工事

明治から大正にかけて建設された軍事要塞「第三海堡(かいほう)」が、関東 大震災で海中に水没し暗礁化したため、東京湾を航行する船舶の事故の原因 となっていました。

当工事は、国土交通省の航路整備事業の一環として、水中の要塞を撤去し、 海上における交通の安全を確保するものです。

施工には国内最大級の起重機船を投入し、準備から撤去まで3ヶ月以上の期間を要する巨大なものもありました。



国内最大級(3,000t吊)の起重機船を使用した撤去作業





浮上した兵舎(約1,200t)

### ■国際部門 ルーマニア コンスタンツァコンテナターミナル整備工事



コンスタンツァ港は黒海に面し、ルーマニアの港湾貨物の約7割を扱う同国最大の貿易港です。本工事は、近年の貨物量の急増とコンテナ化に対応するため、日本政府の円借款により、港の南地区にコンテナターミナル2バースおよび付帯設備を整備したものです。

ドナウー黒海運河の開通などにより、黒海のハブ港としての役割が期待されています。

# 業績の推移

# (損益の状況)

(百万円)

			第5	0期	第5	1期	第5	2期	第5	3期	第5	4期
			単体	連結								
受	注 高	- * I	404,259	406,994	473,024	480,699	318,174	351,331	265,604	287,101	298,079	313,750
売	上 高	i	434,811	463,951	419,382	440,141	396,742	440,661	347,176	386,861	297,388	331,169
経	常利益	:	11,305	8,823	10,917	10,494	7,249	8,351	1,476	1,846	6,640	7,439
当	期純利益		△15,023	△13,394	2,673	3,179	1,557	1,771	△18,387	△16,260	1,547	3,292

※連結受注高は建設事業のみ

### ■受注高



# ■売上高



### ■経常利益



### ■当期純利益



# (資産の状況)

	第5	0期	第5	1期	第5	2期	第5	3期	第5	4期
	単体	連結								
総 資 産(百万円)	474,958	510,664	465,120	497,113	458,077	509,541	430,632	472,849	407,119	443,193
純 資 産(百万円)	51,633	46,110	55,166	51,715	54,013	51,684	33,917	33,681	38,533	39,860
1株あたり純資産(円)	142.87	127.59	152.64	143.10	149.46	143.01	93.86	93.21	106.64	110.31
株主資本比率(%)	10.9	9.0	11.9	10.4	11.8	10.1	7.9	7.1	9.5	9.0

# ■総資産



### ■純資産



# ■1株あたり純資産



### ■株主資本比率



# 財務諸表の概要(単体)

### ●貸借対照表(平成16年3月31日現在)

			(百万円)
科目	金額	科目	金 額
(資産の部)	407,119	(負債の部)	368,586
流動資産	274,856	流動負債	275,725
現 金 預 金	50,293	支払手形	24,303
受 取 手 形	14,755	工事未払金	75,065
完成工事未収入金	83,163	短期借入金	101,995
有 価 証 券	201	未 払 金	4,184
販売用不動産	14,475	未払法人税等	360
未成工事支出金	47,092	未成工事受入金	48,538
開発事業等支出金	23,591	預 り 金	15,235
材料貯蔵品	600	完成工事補償引当金	317
短期貸付金	3,486	賞与引当金	1,349
未収入金	23,446	関係会社整理損失引当金	617
繰延税金資産	10,604	その他流動負債	3,757
その他流動資産	4,085	固定負債	92,860
貸倒引当金	△ 940	長期借入金	68,289
固定資産	132,262	預り預託金	5,000
有形固定資産	72,672	土地再評価に係る繰延税金負債	5,248
建物・構築物	16,984	退職給付引当金	7,021
機械・運搬具	5,159	役員退職慰労引当金	270
工具器具・備品	726	関係会社開発事業損失引当金	6,473
土地	46,080	その他固定負債	557
建 設 仮 勘 定 その他有形固定資産	82		
無形固定資産	3,638 <b>497</b>	(資本の部)	38,533
投資その他の資産	59,091	資 本 金	18,070
投資有価証券	22,261	資本剰余金	10,106
子会社株式	949	その他資本剰余金	10,106
長期貸付金	16,877	資本金及び資本準備金減少差益	10,106
破産債権、更生債権等	6,728	利益剰余金	△ 276
長期前払費用	260	当期未処理損失	276
長期繰延税金資産	10,487	土地再評価差額金	7,649
その他投資等	8,087	株式等評価差額金	2,988
貸倒引当金	△6,561	自己株式	△ 5
資 産 合 計	407,119	負債資本合計	407,119

# ●損益計算書(自平成15年4月1日)

		(百万円)
科目	金	額
(経常損益の部) 営業損益		
売     上       完     成       工     事       高     高       高     高       売     上	291,561 5,827	297,388
	261,271 6,865	268,137
完成工事総利益 開発事業等総制損失 販売費及び一般管理費	30,289 1,038	29,251 18,914
営業     利益       営業外損益     対収益		10,336
受取利息配当金 その他営業外 営業 外費 用	503 406	910
支     払     利     息       その他営業外費益        経常利益       (特別損益の部)	3,679 927	4,607 6,640
特別利益 期期損益 修正益 退職 新月 当 金取 崩 益 投資 引 計 金 取 崩 益 貸 引 引 当 金 取 前 益 資 引 当 金 取 利 益	307 973 346 261 252	2,140
特別損失 前期損益修正損 固定資産売却損 関係会社整理損失引当金繰入損	305 1,171 490	
その他特別損失 税引前当期純利益 法人税、住民税及び事業税 法人税、等調整額	1,226	3,194 5,586 485 3,553
当 期 繰 越 損 失 前 期 繰 越 損 失 資本金減少による繰越損失填補額 土地再評価差額金取崩額		$ \begin{array}{r}     \hline                                $
当期未処理損失		$\frac{21,823}{276}$

# ●損失処理

(円)

	科 目		金 額
当 期 次 期	未 処 理 繰 越	損失損失	276,291,179 276,291,179

# 財務諸表の概要(連結)

### ●連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)

(百万円)

			(百万円)
科目	金 額	科目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金預金	58,128	支払手形·工事未払金等	110,970
受取手形·完成工事未収入金等	105,641	短期借入金	105,772
有 価 証 券	201	未払法人税等 未成工事受入金等	707 51,308
未成工事支出金等	52,617	完成工事補償引当金	343
たな卸不動産	39,346	賞与引当金	1,640
未収入金	22,902	開発事業整理損失引当金	486
繰延税金資産	11,012	その他	26,795
その他	5,690	流動負債合計	298,024
貸倒引当金	△1,158	固定負債	
流動資産合計	294,382	社 債	200
固定資産	234,302	長期借入金	80,731
有形固定資産		土地再評価に係る裸延税金負債	5,248
	10.016	退職給付引当金 役員退職慰労引当金	7,729 460
建物・構築物	18,216	開発事業損失引当金	3,980
機械·運搬具· 工具器具備品	22,189	連結調整勘定	966
土 地	48,239	その他	5,987
建設仮勘定	84	固定負債合計	105,304
その他	3,640	負 債 合 計	403,329
有形固定資産合計	<u> </u>	(少数株主持分)	
	92,370	少数株主持分	2
無形固定資産	554	(資本の部)  資本 金	18,070
投資その他の資産	00.00=	資 本 金    資本剰余金	10,106
投資有価証券	22,285	利益剰余金	889
繰延税金資産	11,756	土地再評価差額金	7,649
その他	28,550	その他有価証券評価差額金	2,982
貸倒引当金	△6,706	為替換算調整勘定	167
投資その他の資産合計	55,885	自己株式	△ 5
固定資産合計	148,810	資本合計	39,860
資 産 合 計	443,193	負債、少数株主持分及び 資本合計	443,193

# ●連結損益計算書(負平成15年4月1日)

(百万円)

	(自力円)
科目	金 額
売 上 高	331,169
売 上 原 価	299,151
売 上 総 利 益	32,017
販売費及び一般管理費	21,284
営 業 利 益	10,733
営業外収益	1,480
営業外費用	4,773
経 常 利 益	7,439
特 別 利 益	2,501
特 別 損 失	3,317
税金等調整前当期純利益	6,624
法人税、住民税及び事業税	888
法人税等調整額	2,451
少数株主損失	7
当 期 純 利 益	3,292

# ●連結キャッシュ·フロー計算書(自平成15年4月1日)

(百万円)

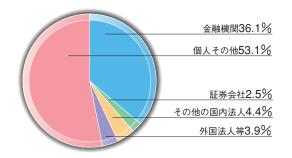
	********
科 目	金 額
現金及び現金同等物の期首残高	49,321
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 20,573
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 69
現金及び現金同等物の期末残高	57,700

# 株式の概要 (平成16年3月31日現在)

### 株式の状況

会社が発行する株式の総数 ·······599,135,000株 発行済株式の総数 ······361,407,443株 株主数 ······46,102名

### 所有者別分布状況



### 大株主の状況

株主名	持株数	議決権比率
株式会社みずほコーポレート銀行	14,619 千株	4.1 %
明治安田生命保険相互会社	13,312	3.6
株式会社損害保険ジャパン	12,227	3.4
株式会社りそな銀行	9,313	2.6
みずほ信託銀行株式会社	9,150	2.5
日本トラスティサービス 信託銀行株式会社(信託口)	8,961	2.5
東京海上火災保険株式会社	8,567	2.4
五洋建設従業員持株会	5,164	1.4
日本生命保険相互会社	5,143	1.4
株式会社広島銀行	5,093	1.4

### 株価の推移状況



# 会社の概況 (平成16年3月31日現在)

#### 社 五洋建設株式会社 名

PENTA-OCEAN CONSTRUCTION CO.,LTD.

設 立 昭和25年4月28日 資 本 余 18,070,372,150円

従業員数 3.043人

#### 主な事業概要

当社は建設業法により特定建設業者(特-14)第1150号として国 土交通大臣許可を受け、土木・建築ならびにこれらに関連する事 業を行っております。

また、宅地建物取引業法により宅地建物取引業者(10)第1635号 として国土交通大臣の許可を受け、不動産に関する事業を行って おります。

#### 主要事業所

112-8576	東京都文京区後楽2-2-8	03-3816-7111
060-0005	北海道札幌市中央区北5条 西2丁目5	011-281-5411
980-8605	JRタワーオフィスプラザさっぽろ10F 宮城県仙台市青葉区二日町16-20 二日町ホームプラザビル 2 F	022-221-0932
950-8501	新潟県新潟市東大通2-5-1 住友生命新潟東大通ビル5F	025-246-1381
112-8576	東京都文京区後楽2-2-8	03-3817-8890
221-0835	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-26-2 第4安田ビル6F	045-311-2100
460-8614	愛知県名古屋市中区錦 3 - 2 - 1 信愛ビル 5 F	052-961-6234
530-0001	大阪府大阪市北区梅田 2 - 5 -25ハービスOSAKA17F	06-6345-0631
730-8542	広島県広島市中区上八丁堀 4 - 1 アーバンビューグランドタワー7F	082-511-7900
790-0011	愛媛県松山市千舟町 4 - 4 - 3 松山MCビル	089-935-5755
810-8580	福岡県福岡市中央区警固 1-12-11	092-781-5152
892-0844	鹿児島県鹿児島市山之口町 2-1 ユニバース鹿児島ビル 6 F	099-225-0501
329-2746	栃木県那須郡西那須野町 四区町1534-1	0287-39-2100
	シンガポール営業所 香港営業所 インドネシア営業所 マレーシア営業所 エジプト営業所	
	060-0005  980-8605  950-8501  112-8576  221-0835  460-8614  530-0001  730-8542  790-0011  810-8580  892-0844	060-0005 北海道札幌市中央区北 5 条 西 2 丁目 5 原タワーオフィスブラザさっぽろ10F 980-8605 宮城県仙台市青業区二日町16-20 二日町ホームプラザビル 2 F 950-8501 新潟県新潟市東大通 2 - 5 - 1 住友生命新潟東大通ビル 5 F 112-8576 東京都文京区後楽 2 - 2 - 8 221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2 - 26- 2 第 4 安田ビル 6 F 愛知県名古屋市中区錦 3 - 2 - 1 信愛ビル 5 F 530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2 - 5 - 25ハービスOSAKA17F 730-8542 広島県広島市中区上八丁堀 4 - 1 アーバンビューグランドタワー7F 790-0011 愛媛県松山市千舟町 4 - 4 - 3 松山MСビル 810-8580 福岡県福岡市中央区警固 1 - 12-11 毎児島県鹿児島市山之口町 2 - 1 ユニバース鹿児島ビル 6 F 初末県那須郡西那須野町 四区町1534 - 1 シンガポール営業所 香港営業所 インドネシア営業所 マレーシア営業所

#### 取締役、監査役 (平成16年6月29日現在)

役 名	氏 名
代代代取取取取常常常監監查 化代代取取取 新締締締締締 監監監査 查查查 查查查	加鉄松川津多小友小黒横岩 大

#### 執行役員(平成16年6月29日現在)

役	4	3	F	Ŧ	2	名	担当
※執行役	員社	: 長	加	藤	秀	明	
執行役	員副社	Ŀ長	高	階	實	雄	土木部門管掌
※執行役	員副社	Ŀ長	鉄	村	和二	二郎	経営管理管掌兼 コンプライアンス管掌兼 安全環境管掌
※執行役	員副社	t.長	松	下	正	勝	土木部門土木営業本部長
※専務執	行役	員	Ш	上	和	行	建築部門管掌
専務執	行役	員	森	平	倫	生	土木部門担当
専務執	行役	員	山	田	俊	郎	土木部門担当
専務執	行役	員	安	立.	榮	介	土木部門担当
専務執	行役	員	植	木	利	彦	営業担当 (中国支店駐在)
常務執		•	横	田	満	人	建築部門担当
常務執			佐	藤		宏	営業担当
常務執	行役	員	中	村		勝	建築部門担当
常務執	行役	員	藤	林		均	大阪支店長
常務執	行役	員	村	重	芳	雄	中国支店長
常務執			江	頭	素	樹	土木部門担当
常務執		•	俵		輝	美	建築部門担当
常務執			竹	永	三	英	土木部門担当
※常務執		•	津	田		映	経営管理本部長
※常務執			多礼		利	典	建築部門建築営業本部長
常務執			田	村		亮	土木部門担当
常務執			瀧	田	正		土木部門担当
執行	役	員	沖	Ш	正	澄	土木部門担当
執行	役	員	黒	Ш	三	郎	名古屋支店長
執行	役	員	大	沼	良	文	札幌支店長
執行	役	員	上	瀬	純	_	九州支店長 土木部門土木営業本部副本部長兼
執行	役	員	岡	部	憲	-	営業部長
執行	役	員	近	藤	浩	右	土木部門土木営業本部副本部長
執行	役	員	佐	藤	邦	夫	東京支店長
執行	役	員	綾	田	¥2.	巖	四国支店長
※執 行	役	員	小	林	義	明	土木部門土木本部長兼技術研究所担当
執 行	役	員	豊	田	文	延	安全環境本部長
執 行	役	員	井	田	潔	志	北陸支店長

<sup>※</sup> 印は取締役兼務者です。

# 株主メモ

決 算 期 毎年3月31日

定時株主総会 毎年6月に開催

株 主 配 当 金 毎年3月31日の最終の株主名簿および

実質株主名簿に記載されている株主に

お支払いします。

なお、第54期株主配当金は無配とさせ ていただきますので、ご了承賜ります

ようお願い申し上げます。

名義書換代理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社

本店証券代行部

/ 郵 便 物 送 付 先 \

₹135-8722

【 雷話お問合わせ先】 東京

東京都江東区佐賀一丁目17番7号

みずほ信託銀行株式会社

証券代行部

電話 (03)5213-5213(大代表)

同 取 次 所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店

みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

一単元の株式数 1,000株

公告掲載新聞 東京都において発行する日本経済新聞

なお、貸借対照表ならびに損益計算書に 関しましては、当社のホームページ

(http://www.penta-ocean.co.jp/) に掲載

しております。



# ホームページアドレス

http://www.penta-ocean.co.jp/

決算短信をはじめ、得意の海洋土木技術をいかした 進行中プロジェクトの紹介など最新の企業情報を 上記ホームページに掲載しています。



